

PF-HD1402

ver.001

フルHD対応2メガピクセル
バリフォーカル屋外IRカメラ
取扱説明書



取扱説明書

JAPAN SECURITY SYSTEM
Safety and trust keep to the future

目次

1. 目次	3
2. 取扱上の注意	4
3. 製品概要	5
4. 同梱物一覧	5
5. 製品仕様	6
6. 寸法図	7
7. カメラの取付方法	8
8. カメラの配線方法	9
9. カメラの設定方法	10
10. メニューの種類	11
11. カメラの設定方法	12~21
12. 目的に合わせた設定項目	22
13. アフターサービスについて	22

取扱上の注意

1. 取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置して下さい。
故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないで下さい。
2. テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けて下さい。
これらの装置から発生する電磁波がビデオ映像を歪める恐れがあります。
3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせ下さい。
4. 人体に危険を及ぼす恐れがある為、カメラ本体を分解しないで下さい。分解すると保証対象外となります。故障の際には、購入先へお問い合わせ下さい。
5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けないで下さい。
6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがございますのでご注意下さい。
7. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないで下さい。
湿気・水分・埃等で電氣的障害を引き起こす原因となりますので、カメラを屋外へ設置される場合は、カメラハウジングをご使用下さい。

※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。 予めご了承願います。

製品概要

PF-HD1402は最新の映像伝送方式であるHD-SDIに対応。
OSDメニューを利用した画質の調整が可能。設置環境や目的に合わせた撮影が可能です。
夜間での撮影を可能にするデイナイト機能、逆光補正機能、動きを検知するモーション機能、
撮影範囲内に映さないエリアを指定できるプライバシーゾーン機能と防犯・監視に必要な
最新の技術が組み込まれております。

同梱物一覧

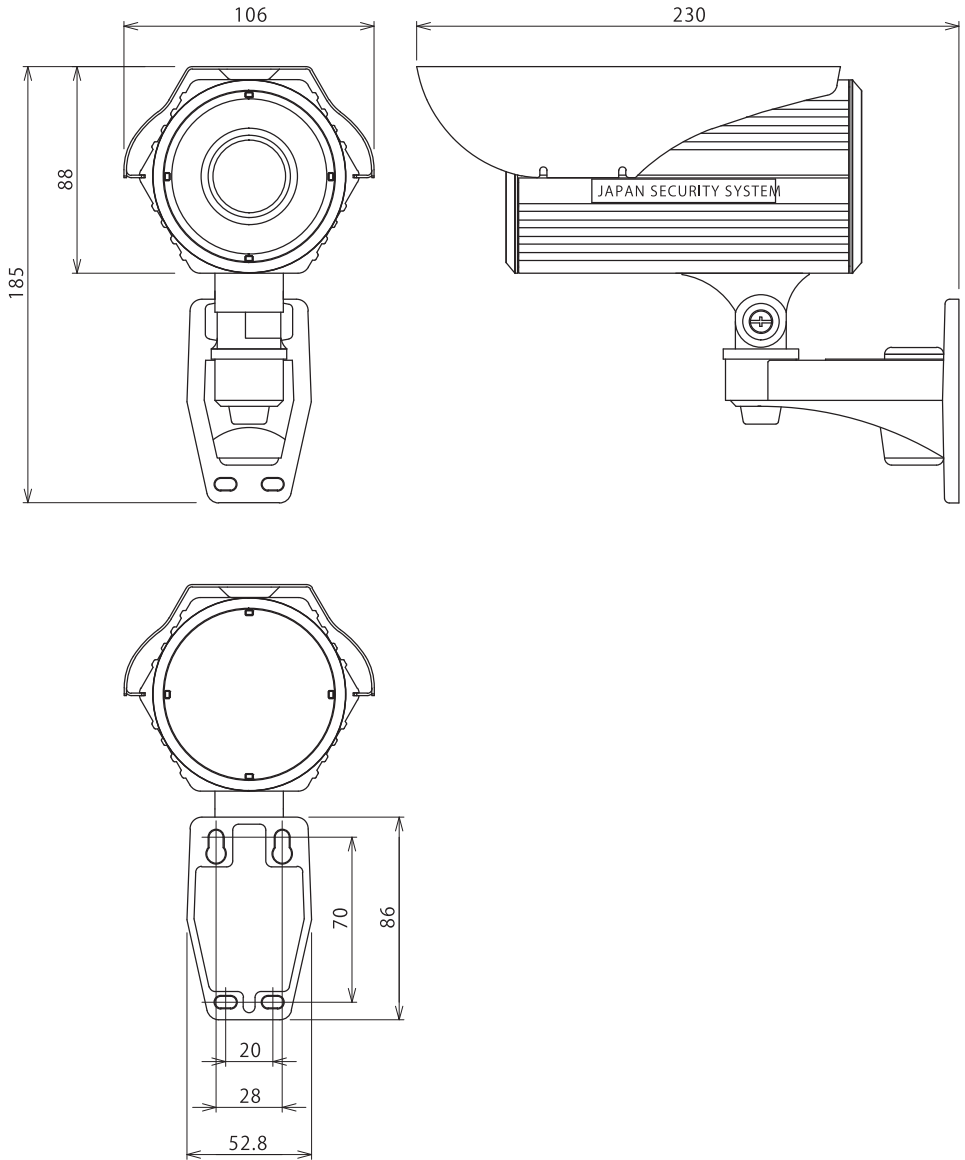
※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認下さい。

	・カメラ本体		・コンクリート アンカー×4
	・カメラ取付ネジ×1		・取扱説明書
	・六角レンチ(大)×1 ・六角レンチ(小)×1		

製品仕様

項目	仕様
型式	HD-SDI方式電源分離型屋内外IR防犯カメラ
用途	屋内又は屋外
使用環境温度／湿度	-10～50℃／90%RH以下
電源	DC12V±10%(10.8～13.2V)
消費電流	約200mA、赤外線照射時約600mA
IP等級	IP66
重量	約1250g
外形寸法	約106(幅)×185(高)×230(奥)mm
イメージセンサー	1/3インチ CMOSセンサー
レンズ	電動パリアフォーカルオートアイリスレンズ2.8～10mm
有効画素数	1944(H)×1092(V)
画像サイズ	Full HD：1920×1080P 30/25fps HD：1280×720P 60/50fps
最低照度	0.001Lux(白黒時)
十字キー	5WAYタクトスイッチ：焦点距離及びピント調節
OSDメニュー	日本語対応
インターフェース	HD-SDI出力(BNC)×1系統 NTSC/PAL出力(BNC)×1系統 電源入力(DC JACK)×1系統 制御入力(RS-485)×1系統
逆光補正	機能あり
オートゲインコントロール	機能有り
オートホワイトバランス	機能有り
フリッカレス	機能有り
デイナイト	機能有り
WDR	機能有り

寸法図



カメラの取付方法

① 壁面にネジで固定します。

付属のネジを使用して固定します。



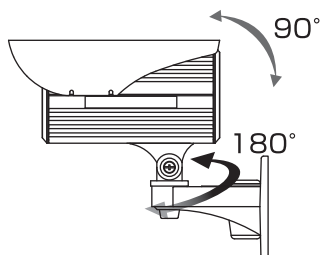
※壁面がコンクリートの場合は、先に付属のコンクリートアンカーをコンクリート面に固定してください。



コンクリートアンカー



② カメラを取り付けた後、カメラ本体にある関節部を動かし、カメラの向きを調整します。

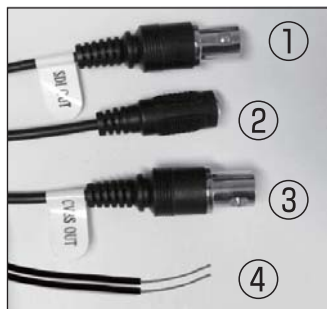


関節部は付属の六角レンチを使用して緩めたり締めたりします。

③ カメラをモニターに接続します。

④ 撮影範囲、映像の色味等を調整したら、取り付け完了です。

カメラの接続端子について

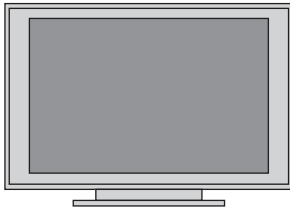


- ① HD-SDI映像出力端子(SDI-OUT)
- ② 電源入力端子
- ③ アナログ映像出力端子(CVBS-OUT)
- ④ 制御線(RS-485)

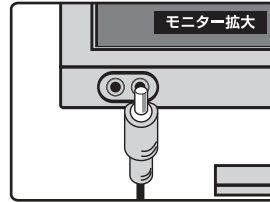
カメラの配線方法

■テレビモニターへの接続方法 ※画角調整用

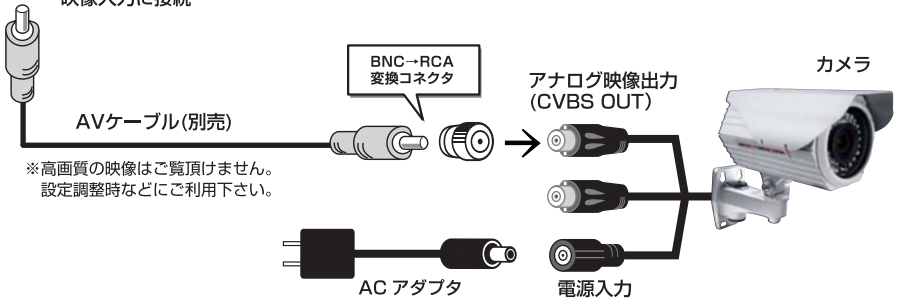
TVモニター



映像入力に接続



テレビ画面のビデオ入力端子

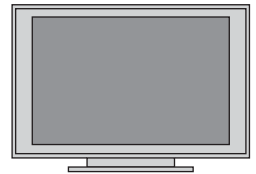


■デジタルレコーダーへの接続方法

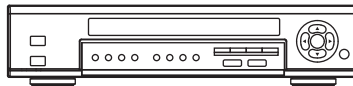
カメラ



TVモニター



HD-SDI専用
デジタルレコーダー



電源入力

HD-SDI出力
(SDI OUT)



ACアダプタ(別売)

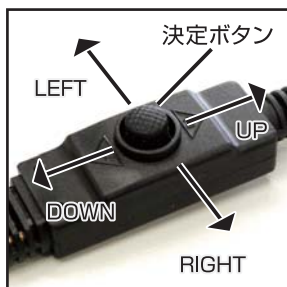
同軸ケーブル(5C-2V、5C-FB等:別売)

HDMIケーブル(別売)

カメラの設定方法

PF-HD1402は焦点距離・ピント調整及びOSD(オンスクリーンディスプレイ)にてカメラ設定を行います。操作にはケーブル上にある十字キーを使用します。

十字キーの操作方法



操作	OSDメニュー時	レンズ調整モード時
上に押す	カーソルを上に移動	ピント調整(∞側)
下に押す	カーソルを下に移動	ピント調整(マクロ側)
左に押す	カーソルを左に移動	焦点距離調整(望遠側)
右に押す	カーソルを右に移動	焦点距離調整(広角側)
中央を押す	決定/表示/非表示/設定の変更	—

焦点距離／ピント調整方法

- ① OSDメニューが表示されていない状態で、十字キーを5秒間以上、右に押すと焦点距離とピント調整が出来るレンズ調整モードになります。
※画面上ではレンズ調整モードになったかどうかの区別ができません。
約5秒以上右に押したあと、右以外の方向に押すとレンズ調整モードになります。
- ② 十字キーを使用して焦点距離とピントを調整します。
- ③ 撮影範囲、ピント調整が終わったら十字キーの中央を押して終了します。
※十字キーを操作しなくなってから15秒経過するとレンズ調整モードは自動的に終了します。

再度、焦点距離とピント調整を行いたい場合は①からやり直してください。

※OSDメニューを表示し、OSDメニューを閉じてから15秒間はレンズ調整モードにはなりません。

メニューの種類

十字キーの中央●を押してを押して設定メニューを表示します。各設定でおこなえる設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

機能はメニューキーで設定できます。メニューには“メインメニュー”と“サブメニュー”があります。各メインメニュー項目を選択するとサブメニューが表示されます。

●メインメニュー

メインメニュー	
①モデル	D&N
②露出補正	↓
③ホワイトバランス	↓
④画質調整	↓
⑤インテリジェンス	↓
⑥スペシャル機能	↓
⑦ディスプレイ	↓
⑧終了	



- ①モデル P.11～12
明るさ、シャッター速度、DSS、AGCの設定を行います。
- ②露出補正 P.13
レンズの設定を行います。
- ③ホワイトバランス P.14～16
デジタルズーム、ホワイトバランス、プライバシーマスク、ノイズ除去、動体検知の設定を行います。
- ④画質調整 P.17
色度、シャープネス、ミラー、フリップ、カラーモード、輪郭補正の設定を行います。
- ⑤インテリジェンス
逆光補正の設定を行います。
- ⑥スペシャル機能 P.19
常時カラー撮影、常時モノクロ撮影、光源が少なくなった際のみモノクロ撮影の設定を行います。
- ⑦ディスプレイ P.20～21
ドット抜け補正、言語、モノクロ撮影テスト、リセットなどの設定を行います。
- ⑧終了 P.21
設定を保存もしくはメニュー表示を終了します。

モデル

カメラのモデルを選択します。

【値:D&N、カラー、スマートIR、IR CDS / 初期値:D&N】

1. 十字キーの中央●を押し、メニューを表示します。
2. 十字キー(▲▼)で【モデル】を選択します。
3. 十字キー(◀▶)で選択します。



メインメニュー

① モデル	D&N
② 露出補正	↓
③ ホワイトバランス	↓
④ 画質調整	↓
⑤ インテリジェンス	↓
⑥ スペシャル機能	↓
⑦ ディスプレー	↓
⑧ 終了	

種類と特徴

- D&N
周囲が明るい時はカラー撮影、暗くなると白黒で撮影します。通常はD&Nでご使用下さい。
- カラー
常時カラーで撮影をおこないます。
- スマートIR
スマートIR機能を使用する場合はスマートIRを選択して下さい。
- IR CDS
周囲が明るい時はカラー撮影、暗くなると白黒で撮影します。

露出補正

カメラの露出に関する設定をおこないます。

1. 十字キーの中央●を押し、メインメニューを表示します。
2. 十字キー(▲▼)で【露出補正】を選択します。
3. 十字キーの中央●を押し、詳細メニューを表示します。



メインメニュー	
モデル	D&N
露出補正	↓
ホワイトバランス	↓
画質調整	↓
インテリジェンス	↓
スペシャル機能	↓
ディスプレイ	↓
終了	

ボタンの
中央を押し

露出補正	
① 明るさ	■■■■■■■■■■ 10
② レンズ	DC ↓
③ シャッタースピード	自動
④ フリッカレス	オフ
⑤ 感度アップ	オフ
⑥ AGC	オン
⑦ WDR/逆光補正	オフ
⑧ デイ&ナイト	↓
⑨ スマートIR	---
戻る	

① 明るさ

明るさのレベルを調整します。【値：0(暗い)~20(明るい)／初期値10】

② レンズ

レンズの種類を選択します。【値：DC、手動／初期値：DC】
DCの場合はサブメニューで【屋内、屋外】が選択できます。
また上記で【屋内】を選択した場合、ブレ除去の【オン／オフ】が選択できます。

③ シャッタースピード

シャッタースピードを【自動／手動】から選択できます。手動の場合はサブメニューで【値：1/30, 1/60, 1/120, 1/240, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/8000, 1/16000, 1/30000, 1/60000／初期値：1/30】が選択できます。

④ フリッカレス

フリッカレスのオン、オフを設定します。【値：オフ、オン／初期値：オフ】
電源の周波数が50Hzの地域に設置し、照明のフリッカーによるちらつきが出る場合は、設定をオンにしてご使用ください。ちらつきが軽減します。

⑤ 感度アップ

撮影場所に応じて光の量を調整する事が出来る機能です。【値：オフ、×2、×3、×4／初期値：オフ】

露出補正

⑥ AGC

撮影場所に応じて映像信号の強弱を一定にし、見やすい映像に調整する事が出来る機能です。
【値：オフ、オン／初期値：オフ】から選択できます。

⑦ WDR／逆光補正

WDR (ワイドダイナミックレンジ)または逆光補正を選択します。【値：オフ、逆光補正、WDR／初期値：オフ】

逆光補正の場合、サブメニューから【エリア、位置、サイズ】をそれぞれ設定する事が出来ます。

エリア：逆光エリアを設定します。【値：オン、オフ／初期値：オフ】
エリアをオンにすると次のメニューが有効になります。

位置：逆光エリアの位置を調整します。

サイズ：逆光エリアのサイズを調整します。

WDRがオンの時は ACEおよび DEFOG機能は使えません

WDRの場合、サブメニューからWDR_WGT(WDRレベル)【0～3】を設定出来ます。

⑧ デイ & ナイト

モード：デイ&ナイトを選択します。【値：自動、デイ、ナイト、外部／初期値：自動】

ディレイ：モード切換えの遅延時間を設定します。【値：0～255秒／初期値：5秒】

バースト：バーストを設定します。【値：オフ、オン／初期値：オフ】

カラー→白黒 閾値：デイ→ナイトモードの切換えレベルを変更します。【値：高、中、低／初期値：中】

ギャップ：デイ&ナイト切換えの幅を調整します。【値：低、中、高／初期値：中】

※この値が低すぎると、ぶれやちらつきが起こることがあります。

デイ&ナイト機能は、カメラのモデルにより設定できる範囲が異なります。設定範囲は次の通りです。

デイ&ナイト及カメラモデル		D&N	カラー	スマートIR	IR CDS
モード	自動	○	○	○(固定)	○
	デイ	○	○	×	○
	ナイト	○	○	×	○
	外部	○	○	×	×
ディレイ		△(モードが自動と外部のみ選択可)		×	×
バースト		○	○	○	○
カラー→白黒 閾値		○	○	×	×
ギャップ		○	○	×	×

露出補正

⑨ スマートIR

被写体が近づいてきた場合、赤外線のか量を調整し、画面が白くなる状態を抑え、より鮮明な画像にする機能です。【値：オフ、オン／初期値：オン】

スマートIRがオンの場合、サブメニューからカラー→白黒 閾値を選択【高、低】できます。この設定はスマートIRがオンになるポイントを設定します。設定値を上げると、スマートIRが低照明下でオンになります。

※スマートIR機能はスマートIRモデルでのみ使用できます

ホワイトバランス

ホワイトバランスモードを選択します。

【自動、ワンプッシュ、手動、屋内、屋外／初期値：自動】

1. 十字キーの中央●を押し、メインメニューを表示します。
2. 十字キー(▲▼)で【ホワイトバランス】を選択します。
3. 十字キーの中央●を押し、詳細メニューを表示します。



メインメニュー	
モデル	D&N
露出補正	↓
ホワイトバランス	↓
画質調整	↓
インテリジェンス	↓
スペシャル機能	↓
ディスプレイ	↓
終了	



ホワイトバランス	
① AWB	自動
② 色相	10
戻る	

① AWB

自動：光量によって自動的に色味を調整します

ワンプッシュ：中央ボタンを押すと、その時の光量でホワイトバランスを再調整します。

手動：手動を選択するとサブメニューから「赤ゲイン」と「青ゲイン」を調整する事が出来ます。

赤ゲイン：赤ゲイン値を0～20の範囲で調整します

青ゲイン：青ゲイン値を0～20の範囲で調整します

屋内：色温度を屋内光量(3700° K)に設定します。

屋外：色温度を屋外光量(5100° K)に設定します。

② 色相

色相ゲイン値を調節します【値：0～20／初期値：10】

画質調整

カメラの画質を調整します

1. 十字キーの中央●を押し、メインメニューを表示します。
2. 十字キー(▲▼)で【画質調整】を選択します。
3. 十字キーの中央●を押し、詳細メニューを表示します。



メインメニュー	
モデル	D&N
露出補正	↓
ホワイトバランス	↓
画質調整	↓
インテリジェンス	↓
スペシャル機能	↓
ディスプレイ	↓
終了	



ボタンの中央を押す

画質調整	
① シャープネス	8
② 反転	オフ
③ 静止画	オフ
④ 電子ズーム	×1
⑤ HLC	オフ
⑥ ACE	オフ
⑦ DNR	自動
⑧ ガンマ値	0.50
戻る	

① シャープネス

シャープネスレベルを調整します【値：0～10／初期値：8】

② 反転

反転モードを選択します【値：オフ、左右、上下、回転／初期値：オフ】

左右：画像を左右反転させます

上下：画像を上下反転させます

回転：画像を回転させます

③ 静止画

画像を静止させます。【値：オン、オフ／初期値：オフ】

④ 電子ズーム

電子ズームの最大倍率を設定します。

【値：x01～11(1step毎)、x13～19(1step毎)、x21、x23、x25、x28、x32】

⑤ HLC

ハイライト補正を選択します。【値：オフ、オン／初期値：オフ】

極端に明るい光がカメラに投影されると、モニターの部分的な彩度を防ぐ為にマスクが使用されます。オンの場合、サブメニューからレベル、カラーを選択できます。

レベル：0～20段階

カラー：ブラック、ホワイト、イエロー、シアン、グリーン、マゼンタ、レッド、ブルー

画質調整

⑥ ACE

デジタルWDR (ワイドダイナミックレンジ)を選択します。【値: オフ、オン/初期値: オフ】
※ACEがオンの時はWDRとDEFOG機能は使用できません

⑦ DNR

デジタルノイズリダクションを選択します。【値: 自動、オフ、低、中、高/初期値: 自動】

⑧ ガンマ値

ガンマ値を選択します【値: 0.45、0.50、0.55、0.6、0.65/初期値: 0.45】

インテリジェンス

プライバシーマスク、動体検知の設定をおこないます。

1. 十字キーの中央●を押し、メインメニューを表示します。
2. 十字キー(▲▼)で【インテリジェンス】を選択します。
3. 十字キーの中央●を押し、詳細メニューを表示します。



メインメニュー	
モデル	D&N
露出補正	↓
ホワイトバランス	↓
画質調整	↓
インテリジェンス	↓
スペシャル機能	↓
ディスプレイ	↓
終了	



ボタンの中央を押す

インテリジェンス	
① プライバシーマスク	オフ
② 動体検知	オフ
戻る	

① プライバシーマスク

画面上の隠したいエリアを隠します。【値: オフ、オン/初期値: オフ】

マスク#: マスクエリアナンバーを選択します。【値: 0~31/初期値: 0】

モード: マスクを有効/無効にします【値: オフ、オン/初期値: オフ】

位置: モードを「有効」にした場合、プライバシーマスクの位置を設定します。

サイズ: モードを「有効」にした場合、プライバシーマスクのサイズを設定します。

カラー: マスク色を選択します。【シアン、グリーン、マゼンタ、レッド、ブルー、ブラック、ホワイト、イエロー】

透明レベル: マスクの透明レベルを選択します【値: 0~4/初期値: 0】

② 動体検知

動体があるとそれを検知し、画面上に動体検知の表示をします【値：オフ、オン／初期値：オフ】
※プライバシーマスクがオンの場合は、動体検知をオンにする事が出来ません。

検知感度：動体検知の感度を調整します【値：0～20段階／初期値：10】
※感度を上げるには設定段階を下げてください

エ リ ア：動体検知エリアを指定します【値：全体、部分／初期値：全体】
※エリアで「部分」を選択した場合、サブメニューからエリア、モード、位置、サイズ、透明レベルを選択できます。

エ リ ア#：動体検知の3エリアを設定します【値：0～2／初期値：0】

モ ー ド：動体検知のエリアを制限および指定します

位 置：エリアの位置を指定します。

サ イ ズ：エリアの大きさを指定します。

透明レベル：選択エリアのカラートーンを調整します【値：0～6／初期値：3】

間 隔：アラーム間隔を選択します【値：0～255秒／初期値：5秒】

停 止：動体検知を切り替える時間を選択します【値：0～255秒／初期値：2秒】

スペシャル機能

詳細についての設定をおこないます。

1. 十字キーの中央●を押し、メインメニューを表示します。
2. 十字キー▲▼で【画質調整】を選択します。
3. 十字キーの中央●を押し、詳細メニューを表示します。



メインメニュー	
モデル	D&N
露出補正	↓
ホワイトバランス	↓
画質調整	↓
インテリジェンス	↓
スペシャル機能	↓
ディスプレイ	↓
終了	

➡
ボタンの
中央を押し

スペシャル機能	
① シェーディング検出	オフ
② シェーディング	オフ
③ 欠陥画素補正	オフ
④ DEFOG	オフ
⑤ 映像信号方式	NTSC
⑥ 画像解像度	1080P
⑦ カラーパターン	オフ
⑧ 通信設定	↓
⑨ 初期化	オン
戻る	

① シェーディング検出

レンズが作用するシェーディング目盛を設定します。白色光下で全画面が監視されている時のみ発生します【値：オフ、オン／初期値：オフ】

② シェーディング

レンズシェーディング補正を選択します【値：オフ、オン／初期値：オフ】

③ 欠陥画素補正

欠陥画素を補正します。全画面がブラックの時または欠陥画素があり、画面が修正されるまで閾値を変えると起こります【値：オフ、0～255／初期値：10】

※アイリスを閉じるDCレンズを使用している場合、欠陥画素補正機能が作動している間はレンズをブロックする必要がありません。閉じないDCレンズや手動レンズを使用している場合は、欠陥画素補正機能が作動している間、レンズをブロックしなければなりません。

④ DEFOG

DEFOG機能を実行します【値：オフ、オン／初期値：オフ】

DEFOGでオンを選択した場合、DEFOGのレベルを選択できます【値：0～10／初期値：3】

※DEFOGがオンの場合、ACEやWDR機能は使用できません。

⑤ 映像信号方式

アナログ出力を選択します【値：NTSC、PAL／初期値：NTSC】

スペシャル機能

⑥画像解像度

デジタル出力を選択します【値:1080P、720P/初期値:1080P】

⑦カラーパターン

カラーパターンを出力します【値:オフ、オン/初期値:オフ】

⑧通信設定

カメラの通信環境(RS-485)を設定します。

ID:カメラIDを選択します【値:1~255/初期値:1】

ボーレート:通信速度を選択します【値:2400,4800,9600,19200,38400,57600,115200/初期値:2400】

プロトコル:使用するプロトコルを選択します【PELCO-D、PELCO-P、アップデート/初期値:PELCO-D】

アプライ:上記の通信設定を決定します。

⑨初期化

設定を工場出荷時の状態に戻します。

ディスプレイ

表示する項目等の設定をおこないます。

1. 十字キーの中央●を押し、メインメニューを表示します。
2. 十字キー(▲▼)で【ディスプレイ】を選択します。
3. 十字キーの中央●を押し、詳細メニューを表示します。



メインメニュー	
モデル	D&N
露出補正	↓
ホワイトバランス	↓
画質調整	↓
インテリジェンス	↓
スペシャル機能	↓
ディスプレイ	↓
終了	

➡
ボタンの
中央を押し

画質調整	
① ディスプレー選択	↓
② タイトル設定	↓
③ 言語	日本語
戻る	

① ディスプレー選択

サブメニューから下記の表示内容を選択します

カメラID: カメラIDの表示を選択します【値: オフ、オン/初期値: オン】

タイトル: カメラタイトルの表示を選択します【値: オフ、オン/初期値: オン】

電子ズーム: 電子ズームを選択します【値: オフ、オン/初期値: オン】

② タイトル設定

カメラのタイトルメニューを選択します(テキスト編集)

タイトル設定	
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T	
U V W X Y Z a b c d e f g h i j k l m n	
o p q r s t u v w x y z . () { } []	
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 * + - / = ' ! ? " ' ,	
SP BS CLR POS	
戻る	

SP : スペースを入れます

BS : 1文字戻ります

CLR : 文字を全て消去します

POS : 表示位置を調整します

③ 言語

OSDメニューの言語を選択します

【値: ENGLISH、中文簡体、中文繁體、日本語/初期値: 日本語】

目的に合わせた設定項目

それぞれ目的に合わせて設定を行う項目を探ることが可能です。設定を行う際にご活用下さい。

- 1.カメラに名前をつけたい場合 ----- ディスプレー>タイトル設定(P.21)
- 2.映像が暗い場合 ----- 露出補正>明るさ(P.13)
- 3.撮影範囲内で映せない場所がある場合 ----- インテリジェンス>プライバシーマスク(P.17)
- 4.映像のちらつきを抑えたい場合 ----- 画質調整>DNR(P.17)
- 5.映像に動きがあった際にお知らせしてほしい場合 ----- インテリジェンス>動体検知(P.18)
- 6.映像を左右・上下反転して映したい場合 ----- 画質調整>反転(P.16)
- 7.周りが明るすぎて被写体が暗く映ってしまう場合 ----- 露出補正>WDR/逆光補正(P.14)
- 8.夜間の映像をクッキリ映したい場合 ----- 露出補正>デイ&ナイト(P.14)
- 9.設定を元に戻したい場合 ----- スペシャル機能>初期化(P.20)

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけくわしく）
- ② 品名と品番（屋外カメラ PF-HD1402 など）
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記載）
- ④ 製造番号（保証書に記載）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

